



2019年3月期 決算説明資料

2019年5月9日

オリコン株式会社

(証券コード：4800)

アジェンダ

1. 2019年3月期 決算の概要
2. 事業の状況
3. 2020年3月期の見通し
4. 利益配分について
5. ご参考データ

- 売上はコミュニケーション事業が前期比+15.3%、データサービス事業が同+4.0%の増収
- モバイル事業(▲16.1%)、雑誌事業(▲3.8%)は減収
- コミュニケーション事業の高収益化で40.3%の営業増益
- 通期連結業績は下記のとおり増収・増益となりました。

売上高 :	3,891 百万円	前期比	4.1% 増
営業利益 :	883 百万円	前期比	40.3% 増
経常利益 :	885 百万円	前期比	45.3% 増
純利益※ :	577 百万円	前期比	49.3% 増

※親会社株主に帰属する当期純利益

1-2 連結損益計算書

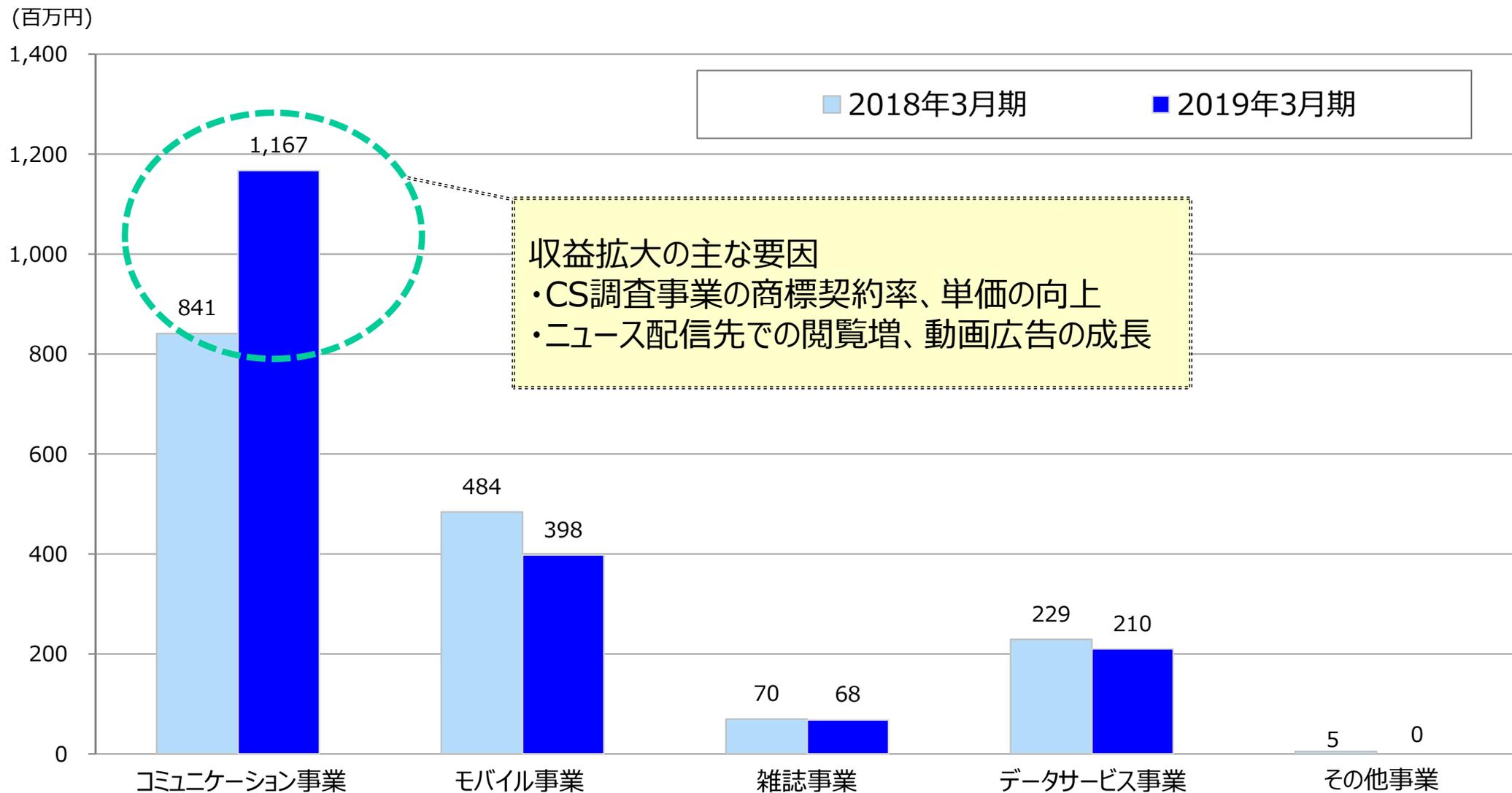
(単位：百万円)	2018年3月期	2019年3月期	前期比	
			(額)	(率)
売上高	3,739	3,891	+152	+4.1%
売上原価 (原価率)	1,672 (44.7%)	1,615 (41.5%)	▲57	▲3.5%
差引売上総利益 (売上総利益率)	2,066 (55.3%)	2,276 (58.5%)	+210	+10.2%
販管費 (販管費率)	1,436 (38.4%)	1,393 (35.8%)	▲43	▲3.0%
営業利益 (営業利益率)	629 (16.8%)	883 (22.7%)	+253	+40.3%
経常利益 (経常利益率)	609 (16.3%)	885 (22.7%)	+275	+45.3%
税引前純利益 (税引前純利益率)	568 (15.2%)	878 (22.6%)	+310	+54.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益 (純利益率)	386 (10.3%)	577 (14.8%)	+190	+49.3%

セグメント別の内訳は次頁

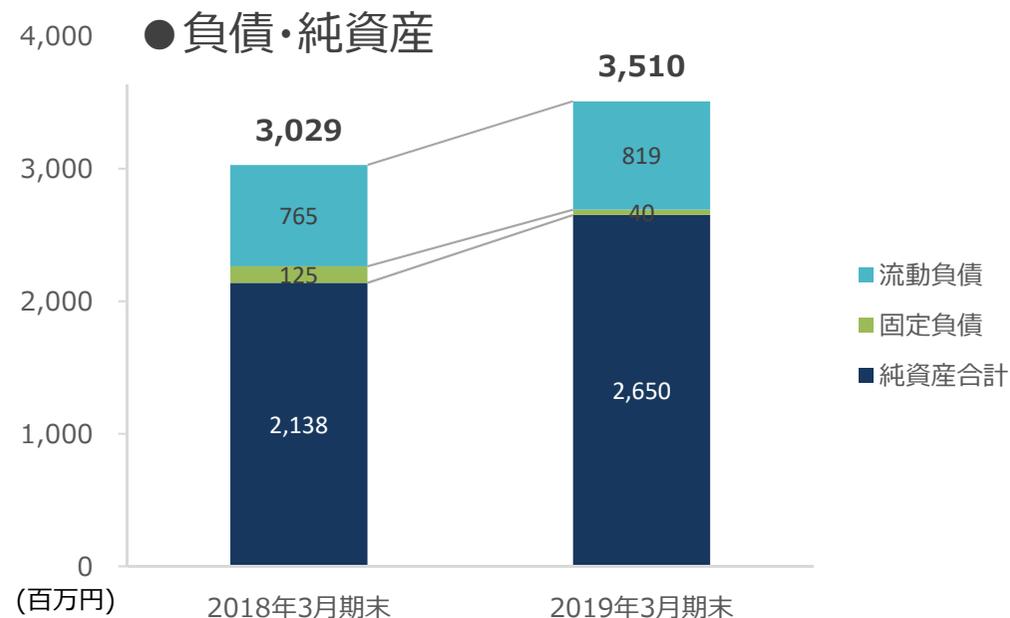
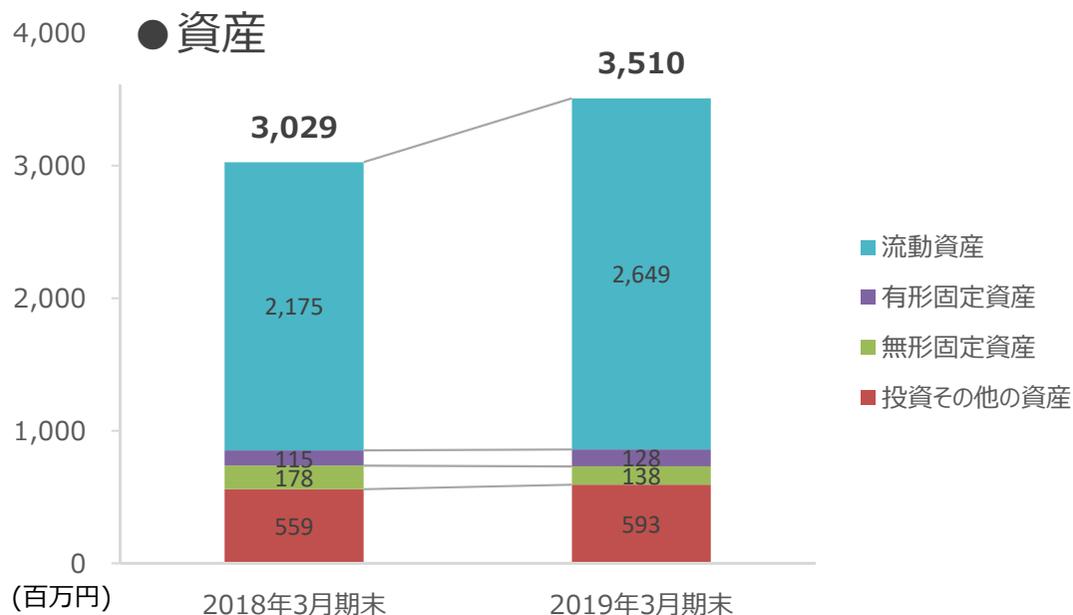
コミュニケーション事業 前期比+15.3% 通期連結売上高は8期ぶり増収

	2018年3月期	2019年3月期	前期比	
			(額)	(率)
(単位：百万円)				
コミュニケーション事業	1,927	2,222	+294	+15.3%
顧客満足度（CS）調査事業	945	1,093	+147	+15.5%
ニュース配信・PV事業	981	1,128	+147	+15.1%
モバイル事業	909	763	▲146	▲16.1%
フィーチャーフォン向けコンテンツ配信	502	377	▲125	▲24.9%
スマートフォン向けコンテンツ配信	406	385	▲21	▲5.2%
雑誌事業	273	263	▲10	▲3.8%
データサービス事業	618	642	+24	+4.0%
その他	10	0	▲10	▲100.0%
売上高合計	3,739	3,891	+152	+4.1%

コミュニケーション事業 前期比+38.7% 利益率が大幅に向上



1-5 連結貸借対照表



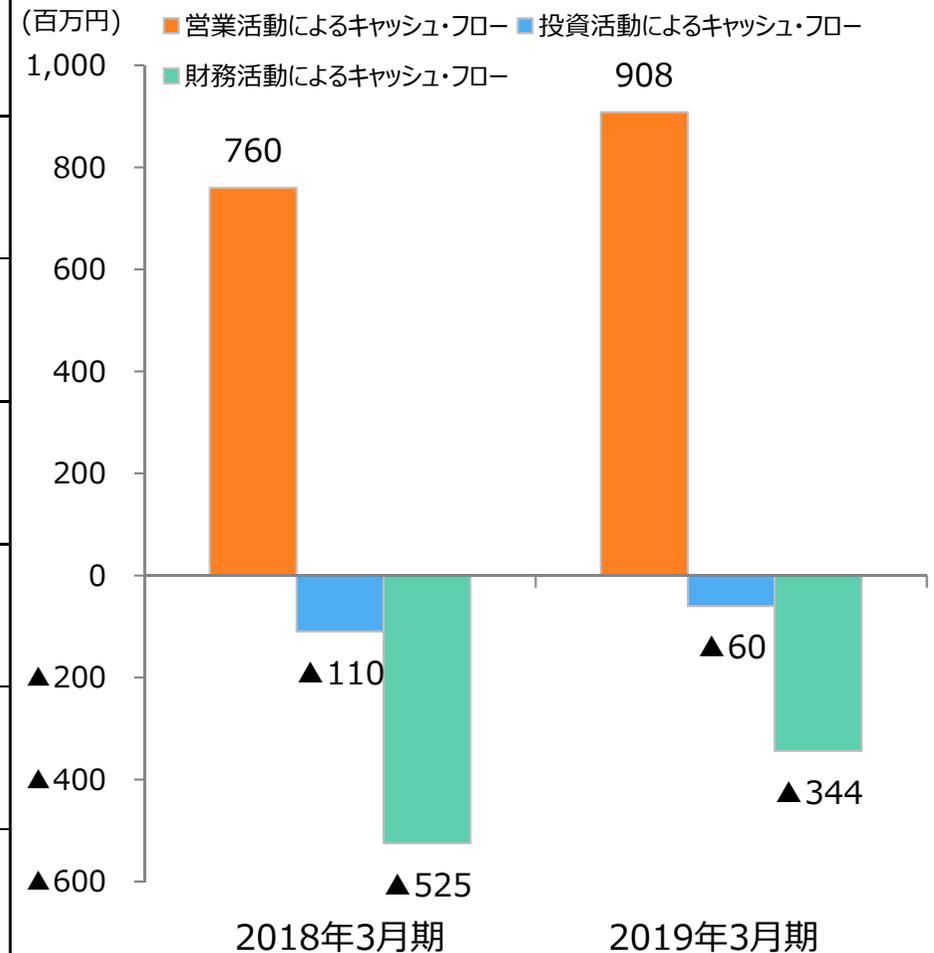
(単位：百万円)	2018年3月期末	2019年3月期末	増減
資産合計	3,029	3,510	+480
流動資産	2,175	2,649	+474
有形固定資産	115	128	+12
無形固定資産	178	138	▲39
投資その他の資産	559	593	+33

(単位：百万円)	2018年3月期末	2019年3月期末	増減
負債・純資産合計	3,029	3,510	+480
負債合計	890	859	▲31
流動負債	765	819	+53
固定負債	125	40	▲85
純資産合計	2,138	2,650	+511

期末の現金及び預金から有利子負債を差し引いた正味現預金は1,688百万円
自己資本比率は75.5%（前期末から+4.9ポイント）

1-6 連結キャッシュ・フロー

(単位：百万円)	2018年3月期	2019年3月期	前期比 増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	760	908	+148
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲110	▲60	+50
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲525	▲344	+180
現金及び現金同等物の増減額	124	504	+379
現金及び現金同等物の期首残高	1,285	1,409	+124
現金及び現金同等物の期末残高	1,409	1,913	+504

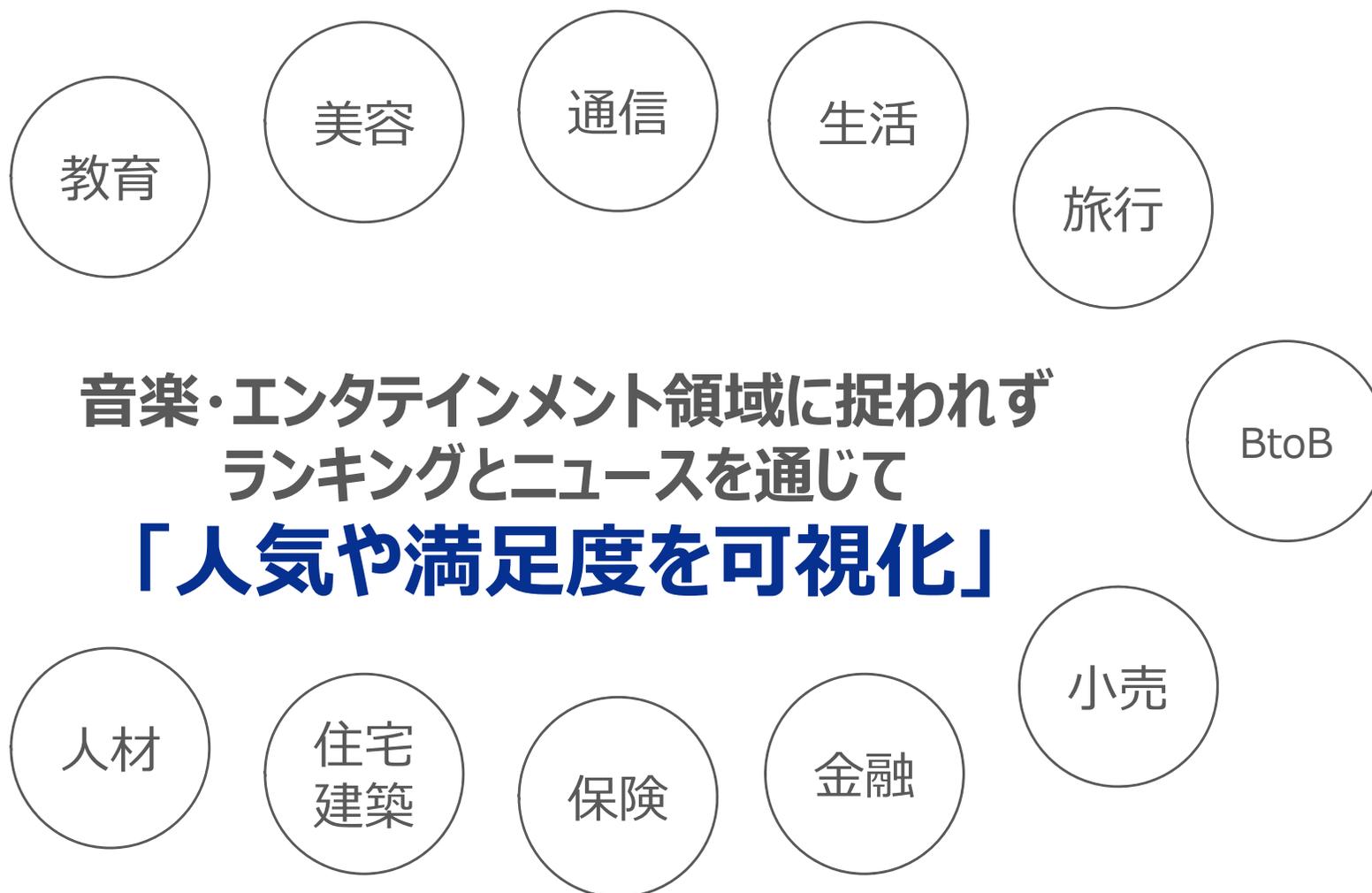


営業活動の主な要因は、税引前利益+878百万円、減価償却費+121百万円、法人税等支払▲175百万円、投資活動は主に有形固定資産の取得・無形固定資産の取得により▲60百万円、フリー・キャッシュフローは848百万円、財務活動は長期借入金の返済▲165百万円、社債償還▲40百万円、配当金支払▲139百万円

コミュニケーション事業

||

ランキングとニュースを配信



2 事業の状況 コミュニケーション事業①

当社グループにおいて、WEBサイトの制作・運営・広告販売ならびにニュースコンテンツの提供等を行う報告セグメントを**コミュニケーション事業**と呼称し「**顧客満足度(CS)調査事業**」と「**ニュース配信・PV事業**」を展開

顧客満足度（CS）調査事業

商標利用契約

デジタルプロモーション

調査データ分析レポート



ニュース配信・PV事業

ニュースコンテンツ配信

WEBメディア広告

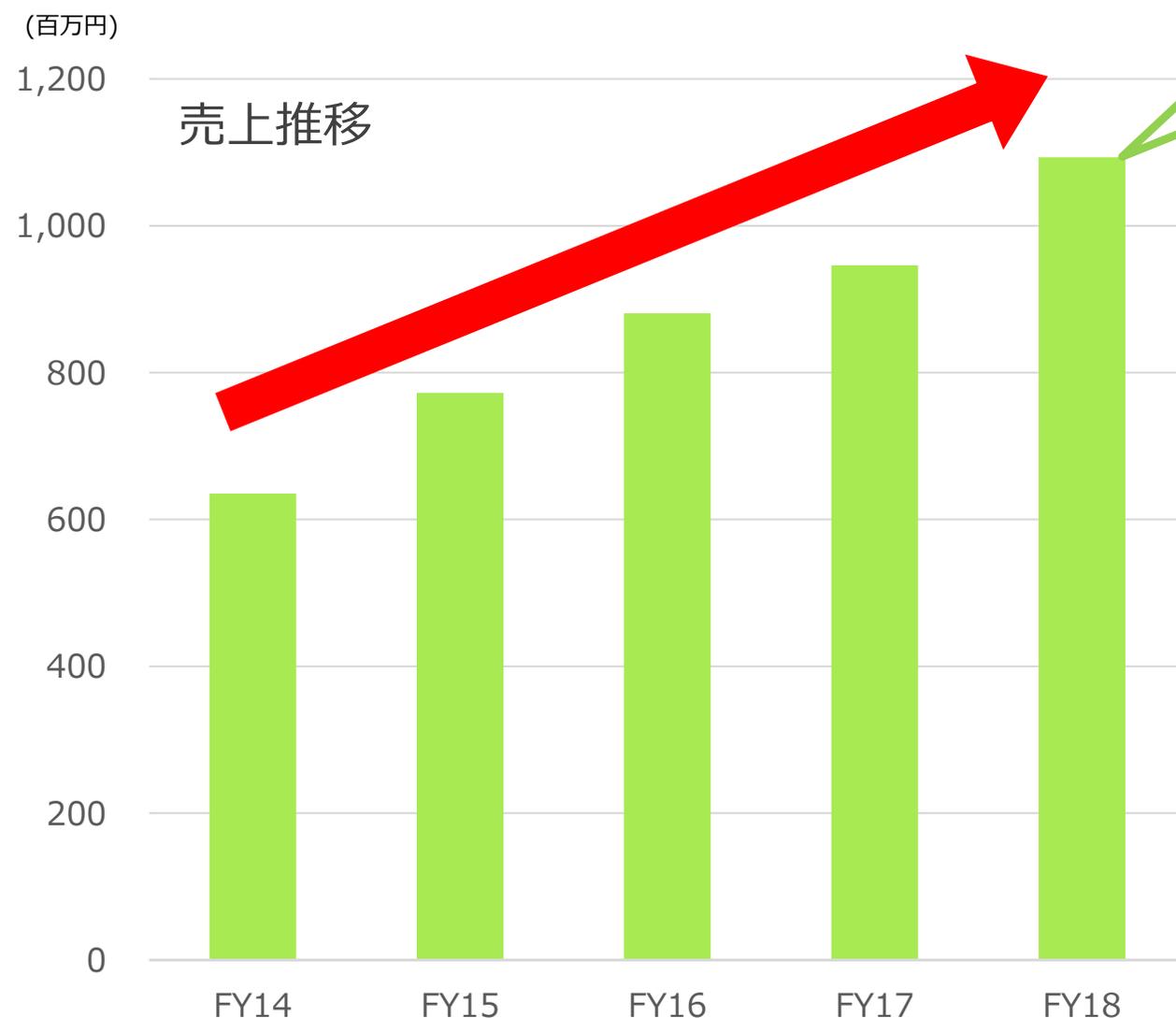


◆顧客満足度(CS)調査事業

ランキング数および商標利用の増加で収益拡大



ORICON顧客満足度



持続性ある成長へ向けて

ランキング対象領域を拡大
契約獲得率・単価を向上

2 事業の状況 コミュニケーション事業③

■ビジネスモデル

オリコン顧客満足度ランキング

商品やサービスの満足度を可視化し、社会全体における暮らしの満足度を高めることを目的としてオリコンが独自に行っている顧客満足度の調査およびその結果を示した指標

オリコン顧客満足度ランキングに連動して、対象企業のビジネスを幅広くサポート

マーケティング活動やサービス改善、CS向上に貢献する3つのメニューを提供してマネタイズを実現

① 商標利用契約

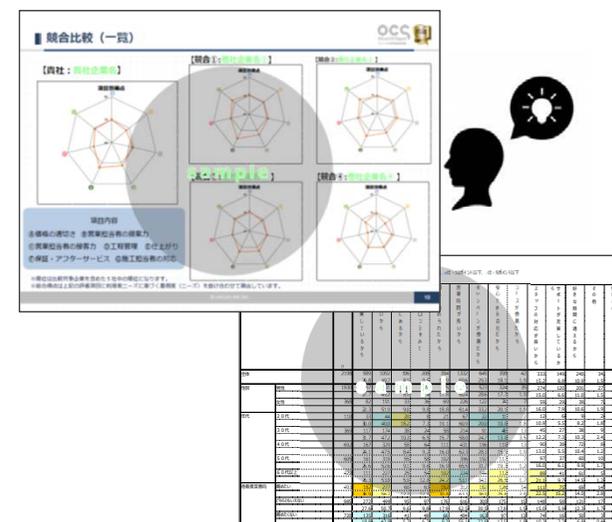
対象企業のランキング結果を「オリコンブランド」を通して訴求

② デジタルプロモーション

当社サイトに訪れた質の高い消費者を対象企業のサイトへ効率的に誘導

③ 調査データ分析レポート

販売だけでなく、分析を加えることで幅広く活用できるデータ/情報を提供



2 事業の状況 コミュニケーション事業④

■ 商標利用事例 ～複数メディア連動～

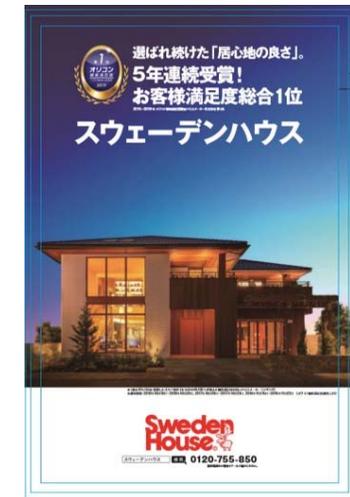
スウェーデンハウス株式会社



チラシ



WEBサイト



バス停留所：シティスケープ



交通広告



パンフレット



名刺

2 事業の状況 コミュニケーション事業⑤

■ カテゴリ別ランキング一覧

■ 保険

自動車保険/バイク保険/自転車保険/海外旅行保険/ペット保険/来店型保険ショップ/ 生命保険/医療保険/がん保険

■ マネー

ネット証券/住宅ローン/FX取引/カードローン（銀行/ノンバンク）/ネット銀行/ネットバンキング

■ 受験・スクール

大学受験（塾・予備校 現役/個別指導塾 現役/難関大学特化型 現役）/高校受験（集団塾/個別指導塾）/中学受験（集団塾/個別指導塾）/公立中高一貫校対策 集団塾/小学生（集団塾/個別指導塾）/幼児・小学生 学習教室/子ども英語/英会話教室/オンライン英会話/資格スクール /通信講座/家庭教師/（小学生向け/中学生向け/高校生向け）通信教育/キッズスイミング スクール

■ 通信

格安（SIM/スマホ）/プロバイダ

■ 生活

車買取会社/中古車情報サイト/レンタカー/格安レンタカー/ウォーターサーバー/ネット印刷通販/家事代行サービス/ハウスクリーニング/トランクルーム（レンタル収納スペース/コテナ）/定額制動画配信/結婚相談所/結婚式場情報サイト/結婚式場相談カウンター/ハウスイエディング/格安ウエディング/カラオケボックス/引越し会社

■ 転職

転職エージェント/ハイクラス・ミドルクラス転職/看護師転職/人材派遣会社/製造派遣/新卒採用サイト/新卒エージェント/アルバイト情報サイト/転職サイト/転職サイト 女性

■ 美容

フィットネスクラブ/24時間ジム/エステサロン（フェイシャル/ブライダル/痩身・ボディケア）

■ 住宅

賃貸情報（店舗/サイト）/建売住宅（パワービルダー/ハウスメーカー/不動産会社）/ハウスメーカー 注文住宅/分譲マンション管理会社/リフォーム（大型/戸建て/マンション）/新築分譲マンション/不動産仲介 売却（マンション/戸建て）/不動産仲介 購入（マンション/戸建て）

■ ショッピング

紳士服専門店/スーツショップ

■ トラベル

旅行予約サイト（国内旅行/海外旅行）/LCC（国内線/国際線）/格安航空券比較サイト/格安ホテル比較サイト

■ 法人向けサービス

法人向け英会話スクール/福利厚生サービス/新卒採用サイト/新卒エージェント/企業研修（管理職向け/若手中堅社員向け/新卒社員向け）

計141ランキングを公開（2019年3月時点）



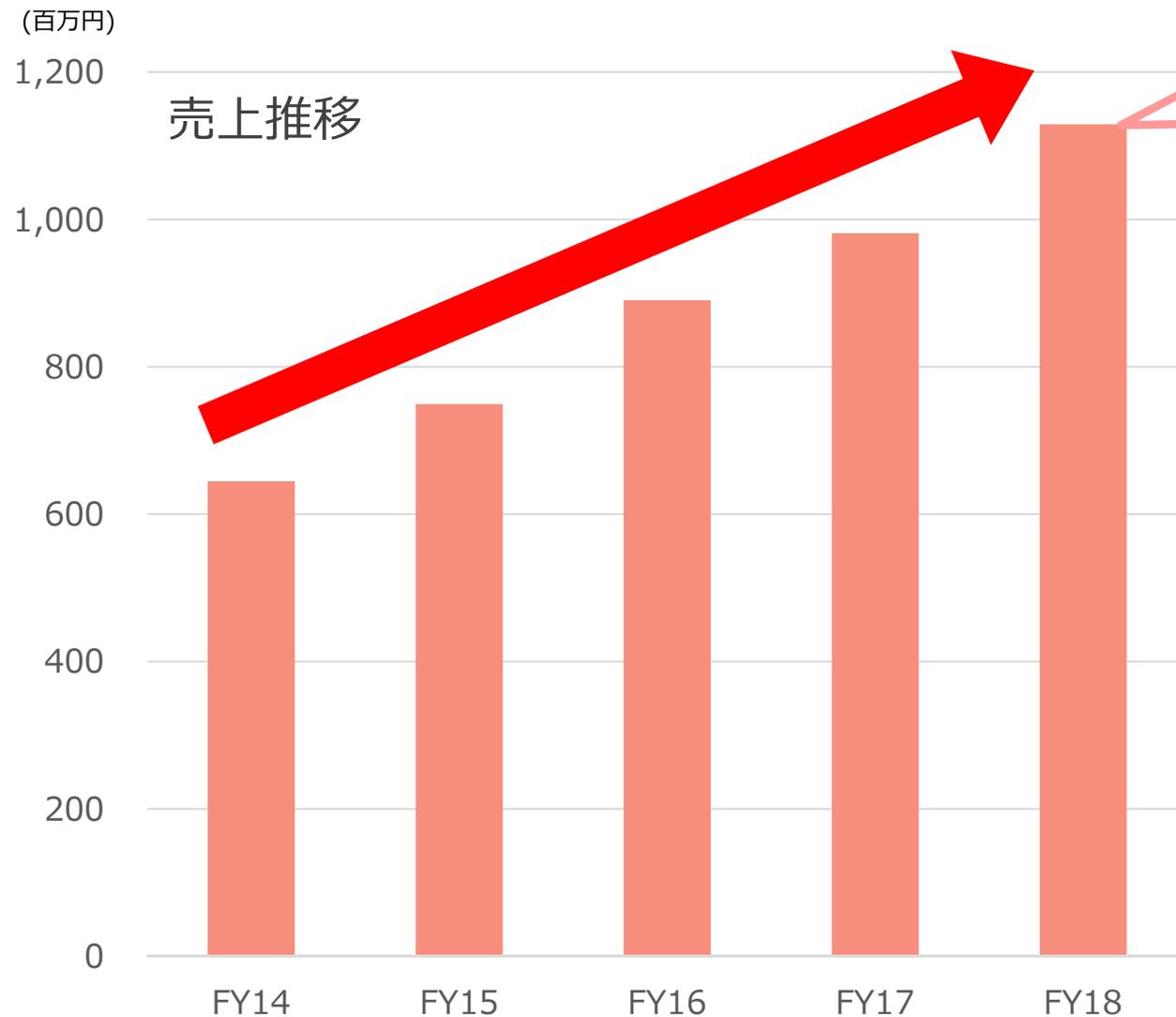
2019年 オリコン顧客満足度アワード授賞式

◆ニュース配信・PV事業

主要配信先での閲覧増に加え、動画広告が成長



ORICON NEWS



AI技術の業務活用を促進



アクセス増大と競争力増強で
収益基盤拡大を目指す

3 事業の状況 コミュニケーション事業⑦

■ オリコンのWEBメディア展開の特徴

当社から発信するニュース・特集記事を、自社WEBメディア「ORICON NEWS」掲載と同タイミングで、主要ポータルサイトや全国各地の外部メディアへコンテンツ提供を行うことによって収益を拡大。



Yahoo!ニュース

外部配信PV 月間 **1億**超

トップ掲載シェアは3桁におよぶ媒体の中
12年連続で「エンタメ」最上位クラス

100メディア超

LINE NEWS

アカウントメディア登録者数 **176万**

「エンタメ」最大規模の友だち数に加え
総合トップ掲載も300媒体の上位クラス

全てカバーする
のは日本で唯一
オリコンのみ

YouTube

チャンネル登録者数 **56万**

視聴回数 **8.5億**

「エンタメ」メディアとしてプレゼンスを拡大

47NEWS(共同通信)

全国 **30** の地域メディアに

「エンタメ」ニュース通信社として
唯一コンテンツを提供

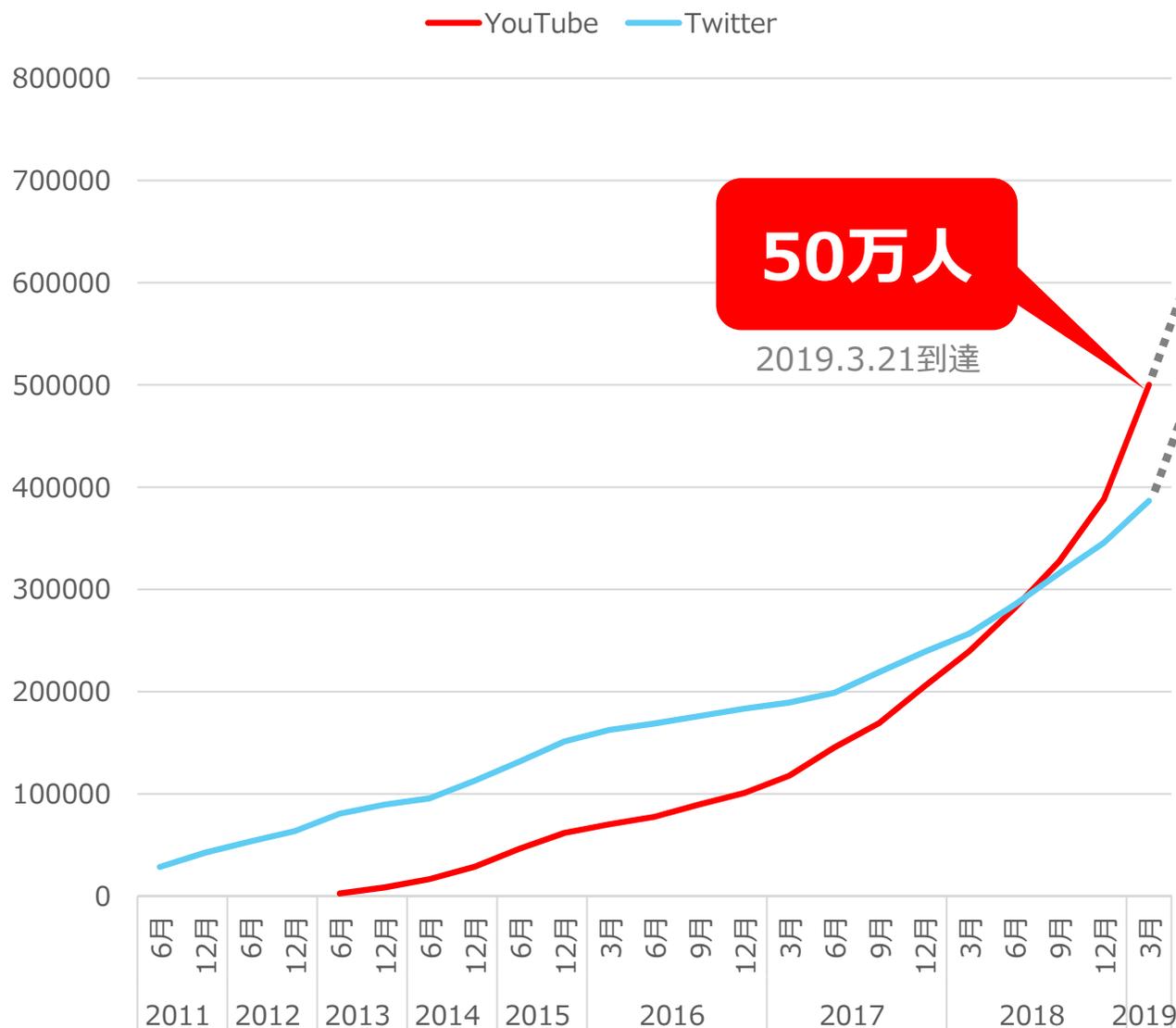
主要メディアを介して提供コンテンツを幅広く発信するオリコンならではの情報拡散力

2 事業の状況 コミュニケーション事業⑨

■ 動画コンテンツ・SNS展開

「ORICON NEWS」

YouTube公式チャンネル登録者数・Twitter公式アカウントフォロワー数



登録規模の拡大にともない
増加ペースが加速

100万ユーザー

到達へ情報発信を強化

3 事業の状況 コミュニケーション事業⑩

■ 自社メディア・公式アカウント

良質で信頼性の高いエンタメ&ライフスタイル情報を発信

公式SNSや外部コンテンツ提供先からの流入増加などにより月間2億ページビューを達成

自社メディア



eltha  Deview

月間
PV **200,000,000**

2018年12月実績

公式アカウント



400,000 (フォロー-数)



169,000 (いいね! 数)



1,765,000 (友だち数)



568,000 (チャンネル登録者数)



2018年12月アカウント開設

2019年5月現在

コミュニケーション事業を中心に収益拡大

- **顧客満足度(CS)調査事業**

新ランキング開拓、契約獲得率・単価向上

- **自社インターネットメディア**

AI活用によるページビュー増大・競争力増強

- **動画コンテンツ提供**

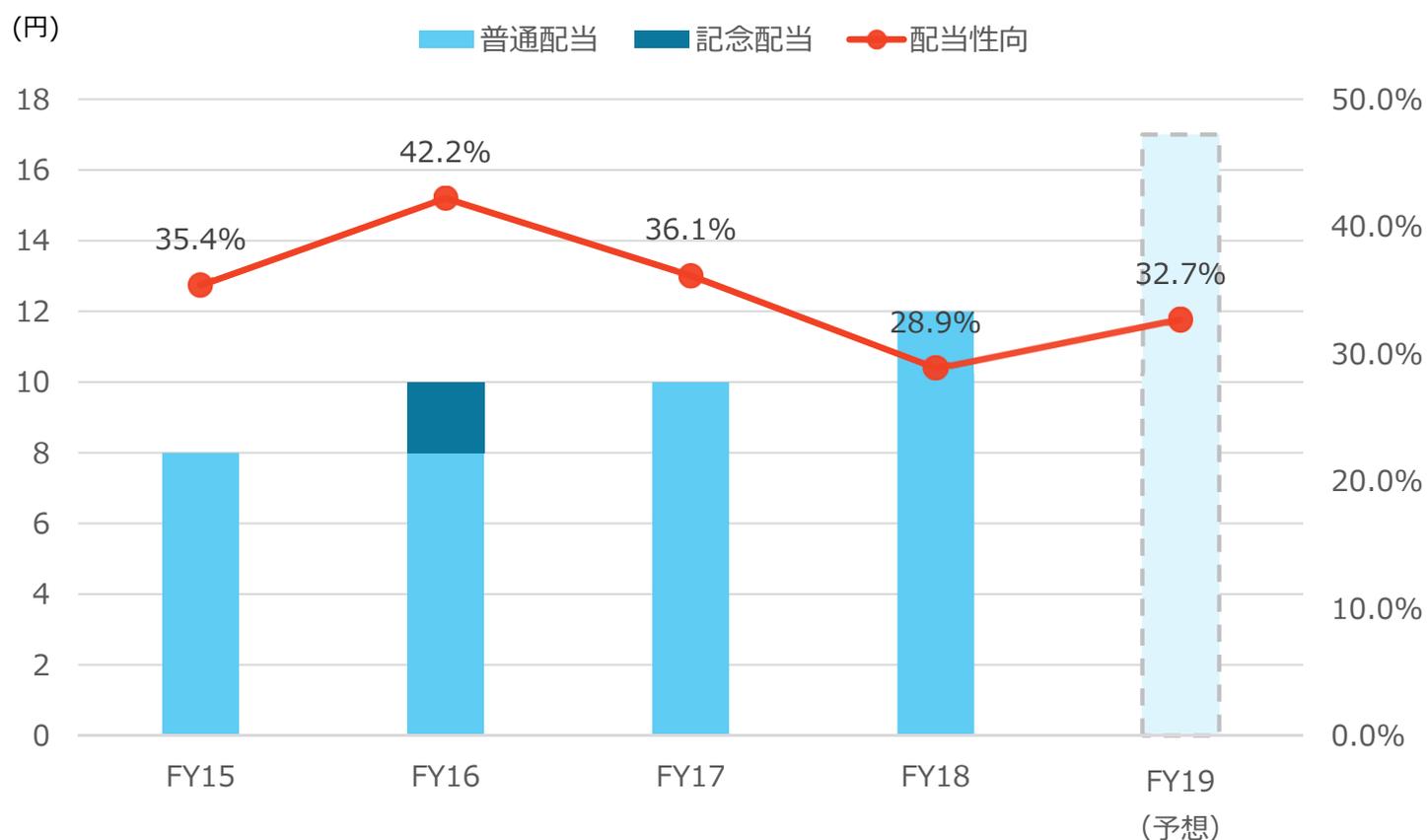
ユーザー登録・視聴拡大による広告収益最大化

中長期的経営目線から 必要な先行投資等を柔軟に判断

	2016年 3月期	2017年 3月期	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期 (予想)
1株当たり 当期純利益 (円)	22.62	23.69	27.67	41.56	52.00

4 利益配分について

株主還元を最重視、安定的・継続的な配当を実施



● 2019年3月期（当期）

期末配当

1株につき **12.00円**
の配当実施

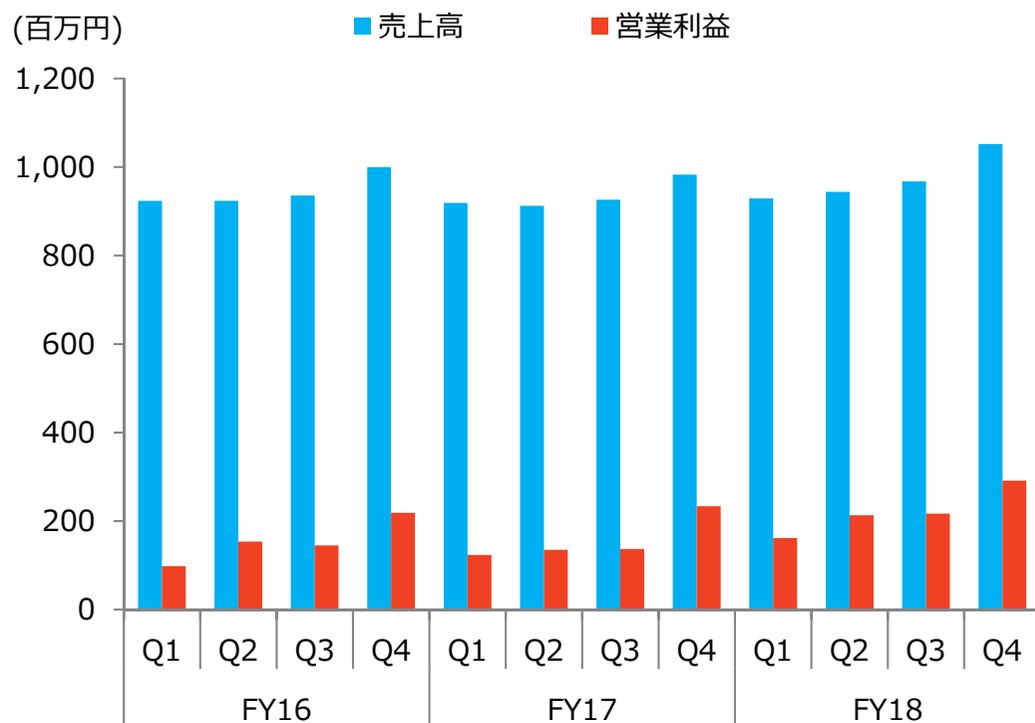
● 2020年3月期（次期）

期末配当

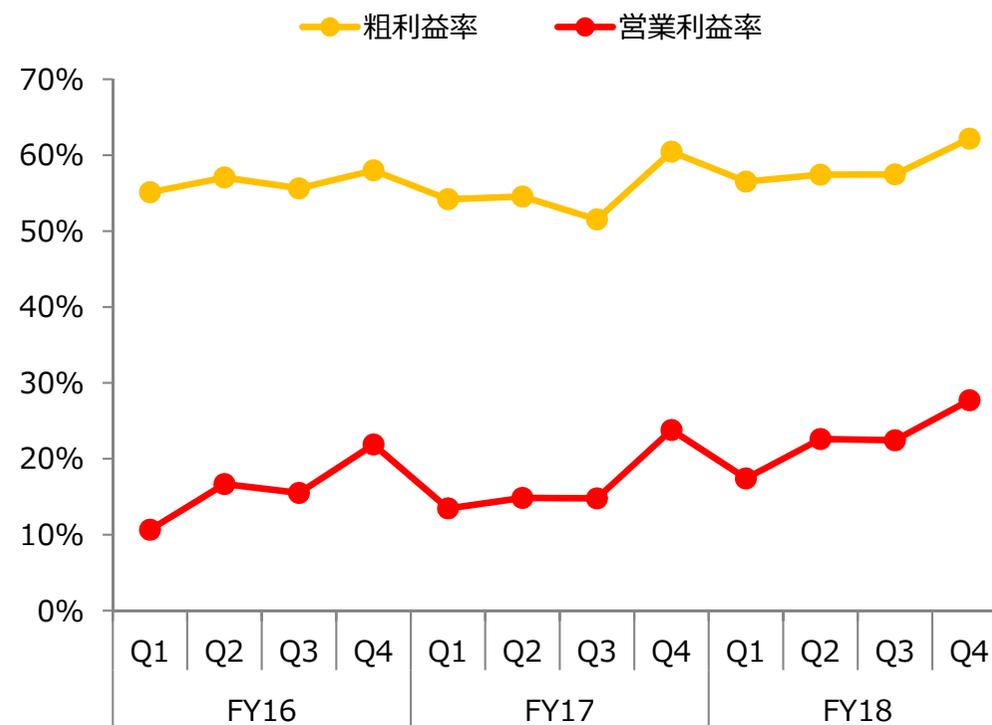
1株につき **17.00円**
の配当予想

5 【ご参考】各種実績データ①

◆四半期推移

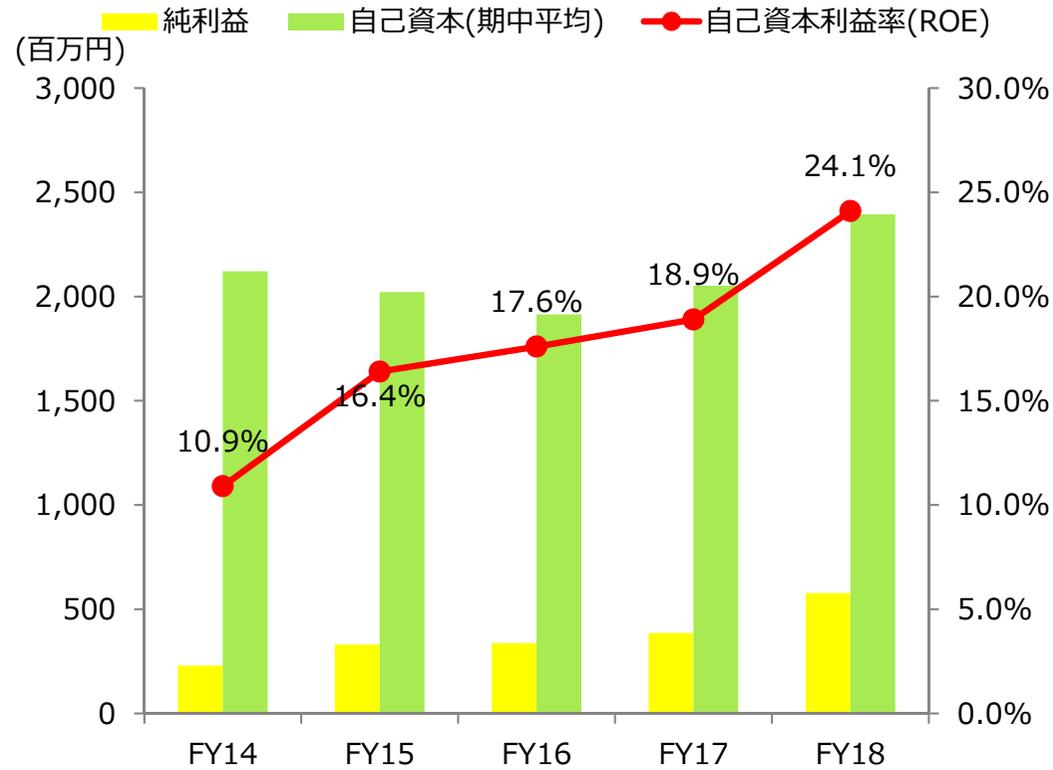


◆利益率

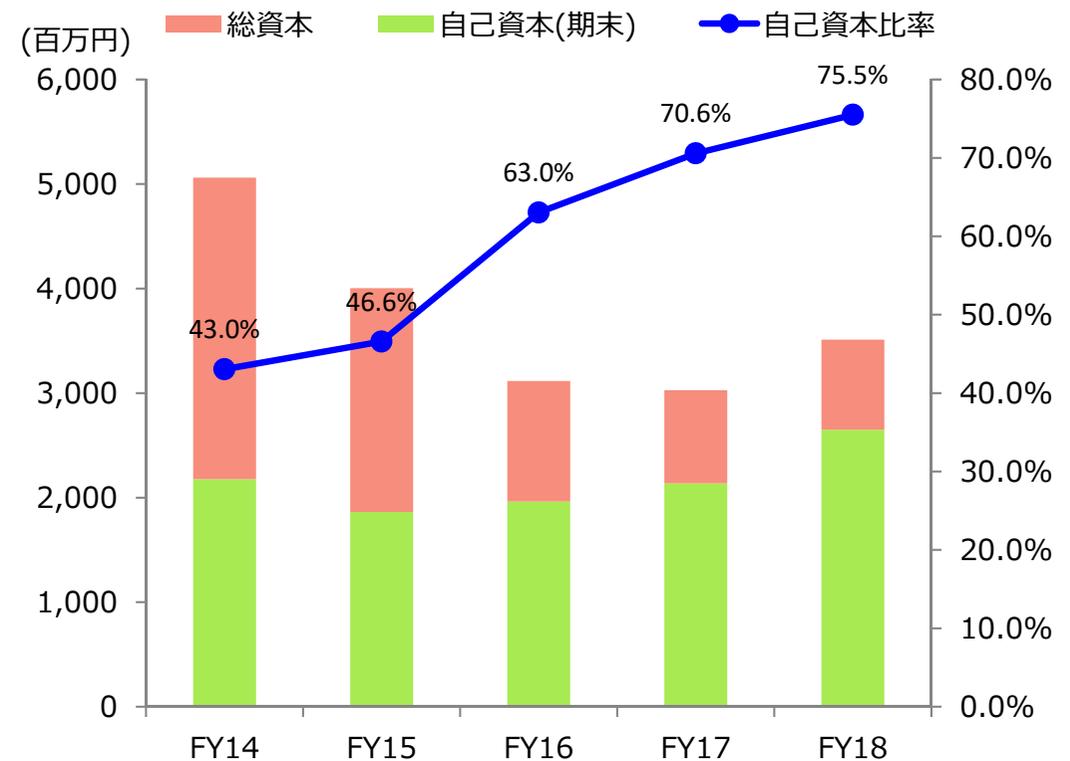


5 【ご参考】各種実績データ②

◆ ROE



◆ 自己資本比率



本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、今後の様々な要因により大きく異なる可能性があります。

オリコン株式会社
<https://www.oricon.jp/>